

1. 地域における技能振興事業の実施		
① 技能五輪全国大会関連事業		
令和元年度の計画		令和元年度の結果
ア. 技能五輪全国大会予選	実施方法：職業能力開発協会と共催 実施職種：検定で予選を実施しない職種 （日本料理/西洋料理/電気溶接/美容など） 実施時期：4～5月 参加人数：各5名程度 （Dランクの目標値）	実施方法：職業能力開発協会と共催 実施職種：日本料理 実施時期：令和元年5月24日 実施場所：山形学院高等学校調理実習室 参加人数：4名 結果：2名が予選通過し、大会に参加  実施職種：電気溶接（来年度分の予選会） 実施時期：令和2年3月14日 実施場所：県立庄内職業能力開発センター （他の職種は希望者少で実施せず）
イ. 競技大会への参加旅費支援	(7) 技能五輪全国大会 （11/15～18、愛知県で開催） 選手 30名（18職種） 指導者 30名  (イ) 若年者ものづくり競技大会 （8/1～2 福岡市等で開催） 選手 10名（6職種） 指導者 10名	(7) 技能五輪（参加選手数36名） 選手 31名（15職種） 指導者 27名 ※対象者を支援（大企業を除く）  (イ) 若年者ものづくり競技大会 選手 16名（8職種） 指導者 11名 ※全員を支援
② ものづくりの魅力伝えるための取組		
令和元年度の計画		令和元年度の結果
ア. ものづくりマイスター、ITマスター及びそれ以外の熟練技能者の活用	(7) ものづくりフェスタ in 山形 2019 出展団体数 : 23 団体 ものづくり体験数 : 30 コース 実演者 : 46 人日 実施日 : 11月9日、10日 目標体験者数 : のべ 2,400 人 目標来場者数 : のべ 3,000 人 目標満足度 : ものづくり体験 95%以上	(7) ものづくりフェスタ in 山形 2019 出展団体数 : 23 団体 ものづくり体験数 : 31 コース 実演者 : 70 人日 実施日 : 11月9日(土)、10日(日) 体験者数 : のべ 約 3,500 人 来場者数 : のべ 約 2,100 人 満足度 : ものづくり体験 99.5% 広報方法 : 協力団体、小中学校、コミュニティセンターにポスター(900枚)、チラシ(13,000枚)を配布し、ホームページと山形市広報に案内を掲載。

<p>(イ) 県内市町との共催による技能まつり</p> <p>a. 鶴岡市（つるおか大産業まつり） 職種（建築大工、建築板金、畳製作、日本料理、IT）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10月中旬 2日間</li> <li>・ 目標体験者数 のべ 500人</li> <li>・ 目標来場者数 のべ 10,000人</li> </ul> <p>b. 河北町（かほくほくほくまつり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職種（建築大工、建築板金、左官、建築塗装、IT）</li> <li>・ 10月中旬 1日間</li> <li>・ 目標体験者数 のべ 150人</li> <li>・ 目標来場者数 のべ 6,000人</li> </ul> <p>c. 酒田市（さかた産業フェア）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職種（建築大工、建築板金、左官、タイル張り、かわらぶき、IT）</li> <li>・ 10月初旬 2日間</li> <li>・ 目標体験者数 のべ 500人</li> <li>・ 目標来場者数 のべ 10,000人</li> </ul> <p>d. 長井市（交流センターふらりまつり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職種（建築大工、左官、畳製作、表具、IT）</li> <li>・ 10月下旬 IT職種は2日間、他1日間</li> <li>・ 目標体験者数 のべ 400人</li> <li>・ 目標来場者数 のべ 2,000人</li> </ul> <p>(ウ) その他 ものづくりマイスター職種以外実技指導を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フラワー装飾 農業系高等学校 2日間 農林大学校 5日間</li> <li>・ 日本料理 日本料理研究会 8日間</li> </ul>	<p>(イ) 県内市町での技能まつりの実施</p> <p>a. 鶴岡市（つるおか大産業まつり） 職種（建築大工、建築板金、畳製作、日本料理、IT）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10/19(土), 20(日)</li> <li>・ 体験者数 のべ 732人</li> <li>・ 来場者数 のべ 27,000人</li> </ul> <p>b. 河北町（かほくほくほくまつり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職種（建築大工、建築板金、左官、建築塗装、IT）</li> <li>・ 10/20(日)</li> <li>・ 体験者数 のべ 220人</li> <li>・ 来場者数 のべ 11,500人</li> </ul> <p>c. 酒田市（さかた産業フェア）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職種（建築大工、建築板金、左官、タイル張り、かわらぶき、IT）</li> <li>・ 10/27(土), 28(日)</li> <li>・ 体験者数 のべ 549人</li> <li>・ 来場者数 のべ 11,900人</li> </ul> <p>d. 長井市（交流センターふらりまつり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職種（建築大工、左官、表具、IT）</li> <li>・ 10/27(土), 28(日) IT職種は2日間、他1日間</li> <li>・ 体験者数 のべ 341人</li> <li>・ 来場者数 のべ 1,107人</li> </ul> <p>(ウ) その他 ものづくりマイスター以外（熟練技能者）による実技指導。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フラワー装飾 農業系高校 2日間（のべ27名） 専門学校 10日間（のべ10名）</li> <li>・ 日本料理 日本料理研究会 15日間（のべ81名）</li> </ul>	<p>イ. 技能競技大</p> <p>センターと協力して技能競技大会を紹介 他県（秋田県 12/8、岩手県 2/1）で実施。</p>
--	---	--

会展の実施	する事業に取り組みます。	
ウ. 技能士展の実施	センターと協力して技能士会と連携のもと、技能士制度の紹介事業に取り組みます。	他県（秋田県 12/8、岩手県 2/1）で実施。
エ. 技能五輪全国大会・技能グランプリを活用した技能の理解促進	近隣の都道府県で開催される競技大会がある場合、チャーターバスを利用して見学を行います。	令和元年度の技能五輪全国大会は愛知県で開催のため、山形県は対象外です。
オ. 「地域発！いいもの」応援事業の実施	「地域発！いいもの」応援のため、センターが定める募集要領及び募集要領に基づき、募集に係る周知を行い、応募書類の受付・チェック、センターへ応募書類の送付、センターからの結果を応募者へ通知するなどの業務を行います。	平成 30 年度末に、本県から「やまがた メーカーズ ネットワーク」の取組が選定されました。今年度はこの団体を紹介するための取材に協力（同行）しました。
カ. グッドスキルマーク事業の実施	グッドスキルマーク事業の促進のため、技能士会と協力し募集を積極的に行い、関連する手続き業務を実施します。	山形県では昨年度下期に 1 件の認定があり、冊子で紹介されました。（石の浄朝の石材製品） 今年度も建具職種の会社（1 件）が認定申請中です。
キ. 現代の名工紹介コンテンツ作成	卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度と表彰された方（山形県は 2 名）を紹介するコンテンツを作成する。	作成方法に関する詳細が示されるのを待っている状態です。

## 2. ものづくりマイスター等の認定、登録に関する業務

令和元年度の計画		令和元年度の結果
① ものづくりマイスター等の開拓	<p>本県にて指導依頼の多い職種のマイスターを重点的に開拓し、新規登録 14 名以上を目標とします。</p> <p>また、IT マスターは、本県の情報産業協議会等の団体と連携し、情報収集等を行い、認定を目指します。</p>	<p>・新規登録 10 名（目標 14 名）</p> <p>機械加工 3 名</p> <p>金属プレス加工 1 名</p> <p>機械検査 1 名</p> <p>機械保全 1 名</p> <p>建築大工 6 名</p> <p>※ 合計 10 名（2 名が 2 職種に申請）</p> <p>・IT マスター登録 0 名（目標 1 名）</p> <p>※上記は、第 1～4 回までの結果です。第 5 回目では、ものづくりマイスター 4 名、IT マスター 1 名が申請中です。</p>

② ものづくり マイスター 等への説明	過去3年間、活動実績のないものづくりマイスターに対し、文書で活動に関する最新情報を提供します。	該当するマイスター(45名)に、刷新された制度の案内と実技指導マニュアルを記録したCD-ROMを送付しました。
③ 申請書類の 取りまとめ	ものづくりマイスター及びITマスターに認定申請を行う者に対し、申請書類の確認を行って円滑な事務処理を支援し、申請書類を取りまとめ、認定機関(中央技能振興センター)に計5回の認定取次を行います。	今年度は、提出された申請書類の精査を行い、計5回の認定取次を行ないました。
④ ものづくり マイスター 等に対する 研修	コーナーは、新たに認定されたものづくりマイスターやITマスターに対し、実技指導の結果報告の作成方法等の事務を含む指導技法等講習を必要に応じて年4回程度実施します。	今年度の指導技法等講習会は令和2年1月18日に実施しました。また、1名のITマスター様に、中央で開催されたITマスター指導者向け講習会にご参加いただきました。

### 3. ものづくりマイスター等の活用に係る業務

#### ① 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等

ア. 相談窓口の 開設と具体 策	<p>コーナーに相談窓口を開設してコーディネーターを配置し、企業・業界団体・教育行政機関及び小中学校・高等学校を訪問し、以下を行います。</p> <p>(ア) 技能検定の実技課題や技能競技大会の競技課題等を活用した若年技能者の人材育成</p> <p>(イ) 訓練施設や設備等の紹介</p> <p>(ウ) 実技指導等の相談・援助</p> <p>(エ) ものづくりマイスター及びITマスター派遣のコーディネート等</p>	3名のコーディネーターに左記の業務を依頼しています。コーディネーターは企業・業界団体・教育行政機関及び小中学校・高等学校を訪問し、制度説明や相談や体験教室の立ち会いなどを行っています。
------------------------	--	--

#### ② ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施

ア. ものづくり マイスター 等の派遣対 象	<p>(ア) ものづくりマイスター等の活動状況</p> <p>a. ものづくりマイスター派遣人数 目標 422 ポイント ※評価法 企業数×1.5+企業以外×0.75</p> <p>b. 企業への派遣件数 目標 28 件</p> <p>c. 派遣先の内訳の目標(独自設定)</p> <p>実技指導(企業) 160 人日 実技指導(工業高校等) 160 人日</p>	<p>(ア) ものづくりマイスター等の活動状況</p> <p>a. ものづくりマイスター派遣人数 結果 442.5 ポイント ※117×1.5+(246+110) ×0.75</p> <p>b. 企業への派遣件数 23 件</p> <p>c. 派遣内訳</p>
---------------------------------	--	--

	<p>ものづくりの魅力発信 83 人日</p> <p>(イ) 中小企業・業界団体等の受講者数 これまでの派遣実績を元に、技能検定課題を活用した実技指導を計画します。</p> <p>a. 機械加工 91 人日 b. 電子機器組立て 200 人日 c. 石材施工 50 人日 d. 畳製作 100 人日 計 441 人日</p> <p>(ウ) 工業高校等の受講者数 これまでの派遣実績を踏まえ、技能検定課題を活用した実技指導を中心に計画します。なお、既に県内工業高校等ではマイスター制度を活用していることから、職種の拡大を視野に計画します。</p> <p>a. 機械加工 250 人日 b. 電子機器組立て 575 人日 c. 機械検査 100 人日 d. 機械保全 200 人日 e. 電気機器（電気系保全） 85 人日 f. 建築大工 200 人日 g. 造園 75 人日 h. 電気溶接 75 人日 計 1,560 人日</p> <p>(イ) 中小企業・業界団体等への派遣増加のための方策</p>	<p>実技指導(企業) 117 人日 実技指導(工業高校等) 246 人日 ものづくりの魅力発信 110 人日</p> <p>(イ) 中小企業・業界団体等の受講者数</p> <p>派遣件数 23 件 受講者数 計 182 人日</p> <p>(ウ) 工業高校等の受講者数</p> <p>受講者数 計 1,498 人</p> <p>(イ) 白鷹町商工会工業部会の働きかけにより、白鷹町の企業にマイスターを派遣しました。</p>
③ 「目指せマイスター」プロジェクト		
ア. ものづくりの魅力発信	(ア) 小中学校等でのものづくり体験教室 a. 学校数 40 件 b. 講師（マイスター派遣）のべ 90 人 c. 受講者数 1,200 人日	(ア) ものづくり体験教室の結果 a. 学校数 38 件 b. マイスター派遣数 のべ 110 人 c. 受講者数 1,537 人日

	<p>(イ) 学校の教師を対象とした「ものづくりの魅力」発信講座</p> <p>(ウ) 保護者対象「ものづくりの魅力」講座</p> <p>(エ) 事業場見学 実施に取り組む。</p> <p>(オ) 職場体験実習の実施要請等 一人親方や自ら事業を営むものづくりマイスターに対し、当該職場ならではのものづくり体験の実施を含む職場体験実習の実施を企画します。</p> <p>(カ) パンフレット配布と広報</p>	<p>※ 1/10 以降も、数件を実施予定 受講者数（見込） <u>1,709 名</u></p> <p>(イ) 担当教師を対象に、発信講座の実施前に講座内容説明を行いました。</p> <p>(ウ) 学年行事などで実施した際に、児童と保護者の両方にもものづくり講座を実施しました。</p> <p>(エ) 事業場見学 希望なく未実施。</p> <p>(オ) 職場体験実習の実施要請等 問い合わせなく未実施。</p> <p>(カ) パンフレット配布と広報 当コーナーの運営するホームページ「ものづくりみらい net やまがた」では、この事業や関連情報を紹介（申請書類等が入手可能）し、ものづくり体験の様子を掲載しています。 また、各種の会議やイベントにて配布を行い、昨年 6 月には県内の全小中学校に対し「目指せマイスタープロジェクト」などのパンフレット類を送付しました。</p>
--	---	--

イ. 「ITの魅力」発信	<p>児童・生徒の情報技術に関する興味を喚起し、情報技術を使いこなす職業能力を付与するため、IT マスターを活用した「ITの魅力」発信講座を実施します。</p> <p><u>目標 受講者数 79 人</u></p>	<p>小中学校にてこの講座を実施し、今後も令和2年2月に数箇所で開催を実施する予定です。また、県内各所で行われた技能まつりにて講座「プログラミングを体験しよう」を実施しました。</p> <p><u>結果 受講者数 214 名</u></p> <p>技能まつり等での体験者数 (267 人)</p> <p>ものづくりフェスタ 127 人</p> <p>酒田市会場 86 人</p> <p>鶴岡市会場 54 人</p>
--------------	---	---

④ 目標と結果

	<p><u>ものづくりマイスター新規認定数 14 名</u></p> <p>ものづくりマイスター活動の目標</p> <p><u>受講者数 のべ 3,201 人</u></p> <p><u>派遣人数 422 ポイント</u></p> <p><u>派遣団体数 (企業) 28 件</u></p> <p>IT マスターの新規認定者 目標 1 人</p> <p>IT マスターの受講者数 目標 79 人</p>	<p><u>ものづくりマイスター新規認定数 14 名</u></p> <p>ものづくりマイスター活動の結果</p> <p><u>受講者数 のべ 3,389 人</u></p> <p><u>派遣人数 442.5 ポイント</u></p> <p><u>ト派遣団体数 (企業) 23 件</u></p> <p>-- 派遣先の内訳 --</p> <p>企業 (A) 182 人</p> <p>工業高校等 (B) 1,498 人</p> <p>ものづくり体験 (C) 1,709 人</p> <p>IT マスターの新規認定者 0 人</p> <p>IT マスターの受講者数 214 人</p>
	<p>満足度の目標 (以下の項目について、それぞれ 90%以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実技指導を利用した企業・業界団体又は教育訓練機関の満足度</li> <li>・実技指導の内容を理解し、今後に生かせるとした訓練生の割合</li> <li>・授業等への講師派遣を利用した学校の満足度</li> <li>・技能検定又は技能競技大会を人材育成に活用する契機となった割合</li> </ul>	<p>現在集計中であり、目標は達成できる見込みです。</p>

4. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

① 連携会議の設置	<p>地方自治体、経済団体、労働局、教育行政機関等をメンバーとする技能振興コーナー主催の連携会議を年2回開催します。連携会議ではメンバーの意見を取り入れ、推進計画や実施計画の策定、地域の産業特性や就業構造を踏まえた技能振興の取り組みや連携・協力のあり方検討、ならびに事業の進捗管理を実施します。</p> <p>* 連携会議の構成</p>	<p>左記の機関の方々にご承諾いただき連携会議を設置し、以下のご支援をいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携会議での意見交換</li> <li>・ものづくりフェスタの後援</li> <li>・ものづくりフェスタの広報</li> <li>・ものづくりフェスタへの出展</li> <li>・マイスター制度の活用に関する助言</li> </ul>
-----------	--	--

	<p>山形労働局職業安定部訓練室</p> <p>山形県商工労働部雇用対策課</p> <p>山形県教育庁 義務教育課</p> <p>山形県教育庁 高校教育課</p> <p>山形県中小企業団体中央会</p> <p>山形県商工会議所連合会</p> <p>山形県商工会連合会</p> <p>山形県企業振興公社</p> <p>日本労働組合総連合会山形県連合会</p> <p>高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部</p> <p>山形職業能力開発促進センター</p> <p>山形県私立学校総連合会</p> <p>山形県技能士会</p>	<p>なお、第2回の連携会議に先立ち、令和元年12月10日に企業との関係の深い4団体（山形県商工会議所連合会、山形県企業振興公社、山形県中小企業団体中央会、山形県商工会連合会）様を訪問し、事業の進捗状況を説明し、今後の活動への助言を頂戴しました。</p>
② 連携会議の開催	<p>年2回の連携会議を実施</p> <p>第1回 年度当初に開催</p> <p>当該年度の推進計画等を説明する</p> <p>第2回 年末（12月を予定）に開催</p> <p>本年度の事業の進捗管理し、助言を得る。また連携会議の連携協力のあり方を協議する。</p>	<p>連携会議の実施日</p> <p>第1回 令和元年5月16日(木)</p> <p>平成30年度の結果と令和元年度の推進計画等を説明しました。</p> <p>第2回 令和2年1月15日(水)</p> <p>本年度の事業の実施状況を報告し、各種の助言をいただきました。</p>
<b>5. 全国斉一的な事業展開の担保</b>		
当コーナーは、各コーナーが一堂に会する全国会議等に積極的に参加し業務調整等を行い、全国斉一的な事業展開に寄与する。	4/24 都道府県コーナー全国会議	11/22 北海道・東北ブロック会議
<b>6.2 活動目標</b>		
① ものづくりマイスターの認定者数	新規登録 目標14人以上 年度当初 登録36職種、205名。	ものづくりマイスター等の認定①にて説明
② ものづくりマイスターの活動数（派遣数や受講者数など）の目標	Dランク 3,201人日以上 満足度 90%以上	ものづくりマイスター等の活用にて説明
③ 活動目標達成のための効果的な取り組み方法について	ア. HPや広報資料の内容を見直し、理解容易な内容に変更します。また、企業訪問を強化し、制度を積極的に紹介します。	ア. HPのメニュー改良を行い、利便性の向上を実現しました。当コーナーが作成資料を整理し利用者の声などを追加し、わかりやすい広報に努めました。